かきつばた
No.2043
2020・7・5
日本共産党
知立市議団
知立市牛田町
牛田境26－5
連絡は各議員へ



ミニバス車両更新

ブルーコースのバスを1828万円で購入
36人乗り低床バス、10月に運行予定

7社の指名競争入札で4社が辞退
愛知日野自動車㈱ 岡崎営業所が 99・4%で 落札

知立市議会は小型バス（ミニバス用）購入の議案を6月22日、本会議で議決しました。購入の小型バスは、4コース（ブルーバス）です。小型低床バスで、運転席を除き36人乗り、前向き座席12、車椅子1台対応です。運賃箱などの装備を整備し、10月からの運行（現行の名鉄バス）を予定。市民から早期実現の声が上がっているグリーンバスの低床化は、またまた見送り、市は早期に住民の願いに応えるべきです。

小型バス（ミニバス）入札結果
予定価格18,384,000円　落札率99.4%

入札者	入札額	備考
名鉄自動車整備㈱ 岡崎支店	—	辞退
㈱愛光自動車商会	—	辞退
愛知日野自動車㈱ 岡崎営業所	18,280,400	落札
㈱本多モータース	19,077,600	
名古屋トヨペット㈱ 上重原店	—	辞退
丸八重整備㈱	18,599,945	
㈱メルクリウス	—	辞退

車両製造メーカーの系列会社が連続して落札

小型バスの予定価格（事後公表）は1838万4千円、車両本体及びミニバス運行に必要な装備の整備を含めた金額です。入札は今年4月30日、市に登録している乗り合いバス入札参加資格事業者19社のうち、7社の指名競争入札で行われました。7社の指名競争入札（指名を応諾）でしたが、当日、4社が応札を辞退。愛知日野自動車㈱岡崎営業所が1828万4百円で落札、99・4%の落札率でした。契約金額は、消費税10%を加算した金額です。



ちなみに、昨年のオレンジバスも、同じ愛知日野自動車（株）岡崎営業所が落札しています。6社の指名競争入札で2社が辞退し、1社の入札は無効というものでした。

公平・透明・競争性確保へ入札改善の検討をすべき

日本共産党は本会議で「予定価格の積算」について質し、市は「この型のバス製造は国内では1社（日野）だけ。県内の愛知日野自動車の営業所で見積を取った」と答弁。製造メーカー系列の業者が落札した点で、競争性は確保できたのか問題ではと指摘、市は「車両本体以外の料金箱などの装備品で競争性は確保できている」としましたが、入札辞退が多く出たのは、車両製造メーカー系列の業者に優位性があるからではないか。公平・透明・競争性確保に問題が残ります。

日本共産党は賛成討論で競争性を確保するため、「地域貢献などを加えた総合評価方式の採用」を検討すべきと提案。また、「予定価格の事前公表」を求めました。

「グリーバスの早期低床化実現」は地域住民の願い

「地域公共交通」の役割のミニバスは、高齢者や障がい者など誰にも使いやすさが求められます。市は取り残されたグリーンバスの低床化を早期に実現すべきです。

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日　午前10時～12時
（１人30分）
◆場　所　日本共産党知立事務所
（牛田町牛田境26－5）
◆生活相談は議員団で行っています。御連絡ください。　⇒⇒⇒

日本共産党
知立市議団



牛野北斗 議員
昭和7-1知立団地42-102
TEL：0566-89-2377
swushino@hokutowell.net



佐藤おさむ 議員
山屋敷町東山8-11
TEL　83-2389
FAX　同上

